



旭川市立高台小学校 学校だより

考える子・仲よくする子・たくましい子

たかだい

令和4年 4月 8日(金)

第1号

校長 玉井 一行

令和4年度 始業式校長挨拶

『見付ける・かかわる・挑戦する』高台っ子

今日から新年度が始まりました。この2年間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、高台っ子の皆さんも学習や健康について自分で考え、自分の生活をコントロールしていました。きっと、心配なことや困ったこともたくさんあったことでしょう。しかし、皆さんの自分と周りの人たちの健康や命を守る行動のおかげで、本日新しい学年を迎えることができました。

今日この後の入学式では72名の新一年生が入学します。お兄さんお姉さんとして新一年生が早く立派な「高台っ子」となれるように、仲よくする子として高台っ子の先輩として気持ちの良いあいさつや道具の正しい使い方など、良いお手本を示してください。

1年生だけではなく、誰にでも「気持ちの良いあいさつ届け隊」として、春光台に気持ちの良いあいさつを響かせてください。さて、そんな高台っ子のみなさんにこの一年間目指してほしいことを伝えます。今年の重点は、3つの合い言葉があります。それは、『見付ける・かかわる・挑戦する』です。

「見付ける」は、たくさんある言葉の中から大切な言葉を見付ける。何がどのように問題なのかを付ける。大切なこと、価値を見付けることです。

「かかわる」は、見付けた課題や学習対象、お友達やいろいろな人と何度も繰り返しかかわることです。見付けたことを比べたり、つなげたりすることでかかわりが強くなります。

「挑戦する」は、課題に粘り強く取り組むこと、新しいことや見付けた新たな課題に挑戦することです。

このような『見付ける・かかわる・挑戦する』高台っ子を目指しましょう。高台っ子みなさん一人一人の成長を期待しています。



裏面に「令和4年度グランドデザイン」を掲載しております。ご覧ください。